

平成18年度

# 大和の教育プラン



情報教育推進校の授業の様子



子どもキラキラタイム



「ぶりもん」で楽しい算数



子ども科学教室  
(光るミニツリー)



地域の方に田植えについて聞く



洋上体験をとおして仲間づくり

確かな学び

豊かな心

自ら成長する力

地域の人々

家庭の人々

行政にかかわる人々

学校教育にかかわる人々

地域とともに子どもたちを育でる教育を進めます

子どもを中心に据え、学校教育にかかわる人々、家庭の人々、地域の人々、行政にかかわる人々が、確かで温かなパートナーシップをもって、子どもたち一人ひとりの学びを広げ、深める支援を行い、それぞれが共生・共育できる教育をめざします。

本パンフレットは、本市におけるこれからの学校教育と学校・家庭・地域の協力・連携について、保護者・市民に紹介するために作成したものです。

大和市教育委員会

## 大和市下鶴間ふるさと館がオープンしました

ふるさと館には市指定重要文化財の旧小倉家住宅の母屋と土蔵が復元されています。母屋は安政3年(1856年)に建設されたもので、宿場の商家建築として県内でも数少ない建物です。建物の床板から、墨で描いた黒船の絵や「安政3年」という年紀が発見されています。土蔵は前身建物の古材を用いて大正7年に同じ規模で再建されたもので、商家の付属建築です。

下鶴間の歴史的景観と一体となった郷土学習の場として活用しましょう。

## 「やまと子ども科学フェスティバル」を開催します

科学の楽しさを体感し、科学技術への夢をはぐくむために、サイエンスショーや実験・観察・ものづくりなどの体験をする「やまと子ども科学フェスティバル」を夏休みに開催します。理科や数学の楽しい体験ブースを出展し、子どもたちが科学技術に親しみ、興味関心を高めるとともに、フェスティバルの場で心のふれあいも大切にしていきます。

(8月19日[土]を予定)



## 学校への派遣事業

- 外国人児童生徒教育相談員
- 日本語指導員
- ACU (小学校英語指導員)
- AET (中学校英語指導助手)
- 特別支援教育スクールアシスタント
- 障害児教育ヘルパー
- 特別支援教育巡回相談チーム
- 学校教育相談員



## 学校に委託する特色ある研究

- |                          |                         |
|--------------------------|-------------------------|
| 1. ふれあい教育実践研究            | 7. 特別支援教育体制推進事業         |
| 2. 小中学校連携実践研究            | 8. 小学校英会話活動研究           |
| 3. 教育課題研究                | 9. いじめ等問題行動<br>総合対策推進事業 |
| 4. 情報教育推進校<br>(コンピュータ活用) | 10. 子どもキラキラタイム<br>実践研究  |
| 5. 生徒指導推進協力員<br>活用調査研究   | 11. 学校給食を活用した<br>食育推進事業 |
| 6. 伝え合う力を養う<br>調査研究事業    |                         |



## 「子どもフェスティバル(仮称)」を開催します

新しい総合計画や、自治基本条例でうたわれている「子ども」を大切にする基本理念を広くアピールするため、「子どもフェスティバル(仮称)」を開催します(12月3日[日]を予定)。

このフェスティバルは、企画から運営までをすべて子どもたちで組織する実行委員会が行い、①企画や運営に携わる人も来場する人も楽しめるものにする、②大和市の若者の能力を育て高める、③フェスティバルに参加した人みんなが夢や思い出を作る、ことを目標として開催します。小中学生の実行委員を随時募集しますので、ぜひ、ご参加ください。

## 「ツリーガーデン」を建設します

「緑野青空子ども広場ツリーガーデン」事業は、広場のヒマラヤ杉や桜の木をシンボルツリーに見立て、そのツリーを中心に「子どもの遊び場」を地域の意見を取り入れて建設し、子どもたちに開放していく事業です。秋のオープンを目指しています。

できあがったあとは、地域と協働で運営し、遊びを通して子どもたちにチャレンジ精神・自立心・社会性等を養い、世代間交流を促進し、ものづくりや新たな遊びの創造等、子どもの育成の場として活用していきます。



## 地域教育力を活用し、キャリア教育を推進します

社会や経済の変化に伴い、就職・進学など進路をめぐる環境は大きく変化しており、フリーターやニートなどが社会問題になっています。こうした状況の中、子どもたちが主体的に進路を選択・決定できる能力や勤労観、職業観を身につけ、社会人・職業人として自立していくことができるようにするキャリア教育の推進が求められています。

学校では、教育活動全体を通じ、児童生徒の特性や発達段階に応じたカリキュラムの開発につとめています。また、中学校を中心にキャリア教育の一環として、地域の工場・商店・保育園や幼稚園などの協力を得て、職業体験を行い、実体験をもとにした勤労観・職業観の育成を目指しています。



トライワーク(渋谷中)

# 全小中学校で二学期制を実施します

大和市立小中学校では、今年度より、ゆとりの中で確かな学びをはぐくむ方策として、二学期制を導入しています。各学校は、子どもたちに育てたい力を明確にしなが、これまでの計画を見直し、学習や行事など特色ある活動を展開しています。

具体的には、学期が長くなったことで、継続的できめ細やかな指導と評価を行ったり、学習サイクル(基礎基本ー確認ー基礎基本)を設け、学力向上のための工夫を行ったりしています。また、学校と家庭が連携する教育相談の場を設けるなど、創意ある学びの場を大切にしています。

※【平成18年度】 前期: 4月 1日(土) ~ 10月 9日(月)  
後期: 10月10日(火) ~ 3月31日(土)

## 「大和市子ども読書活動推進計画」の取り組みが始まりました

平成17年度に策定した「大和市子ども読書活動推進計画」に基づき、18年度から本格的な子どもの読書活動の推進を図る取り組みが始まりました。子どもの読書環境の整備、子どもの読書活動への理解と関心の向上、推進体制の整備を柱として進めるため、ボランティアや公募による市民メンバー、学校教職員の方々からなる「大和市子ども読書推進会議」を設置しました。今後、年度ごとに具体的な施策を実施していきます。

「大和市子ども読書活動推進計画」は図書館のホームページからご覧いただけます。



## 光丘中学校の建て替え工事を行います

新しい光丘中学校の校舎は「地域とともに伝統を継承し、未来に<sup>ひか</sup>光る学校」を建設のテーマに、地域社会と共に支えあい成長していく学校、豊かな「光」に溢れた快適性と多様化する教育システムに対応できる学校を目標に建て替えを行います。

工事期間

|         |                                    |
|---------|------------------------------------|
| 新校舎建設   | 平成18年10月~平成20年3月<br>(4月新校舎使用開始)    |
| 現校舎解体   | 平成20年4月 ~ 平成20年6月                  |
| グラウンド整備 | 平成20年7月 ~ 平成20年8月<br>(9月グラウンド使用開始) |



## ●子どもたちの安全を確保するために 学校や地域が連携します

子どもたちの安全を確保するために、学校では、教職員による安全パトロールだけでなく、交通安全シルバーリーダーや老人会、PTA、自治会など地域の皆さんの協力を得て、朝の登校時の見守り、下校時の安全パトロール、学校周辺のパトロールなど、学校毎に子どもたちの安全を確保するための取り組みを実施しています。

学校では、こうした方々の協力をより充実させるために「防犯ネットワーク」づくりに取り組んでいます。



## ●特別支援教育体制の充実を図ります

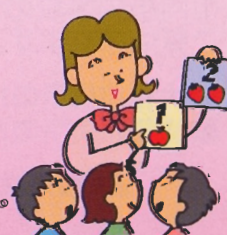
◆特別支援教育スクールアシスタントを全小中学校に配置  
通常の学級に在籍するLDやADHDの子どもたちを支援するために、小学校19校全てにスクールアシスタントを派遣します。

### ◆障害児教育ヘルパーを拡充

障害児学級の子どもたちが充実した学校生活を送ることができるようになるため、ヘルパーをさらに増員します。

### ◆大和市特別支援教育巡回 相談チームを派遣

大和市内外の関係機関からなる巡回相談チームを学校に派遣し、子ども理解や指導法の工夫を図ります。



## 学校教育基本計画を策定

教育委員会は、市の第7次総合計画と合わせて、今後12年間の学校教育のあり方を示した「未来へのまなざし～大和市学校教育基本計画～」を策定しました。子どもたちの実態やさまざまな教育課題を踏まえて、「自ら成長する力を育む学校教育」を基本理念とし、それを実現するための「めざす子ども像」とそれを支える「学校、教職員、家庭、地域社会像」を示しています。家庭や地域社会と連携して共に子どもたちを育てていく視点を持ち、具体的な施策に取り組んでいきます。「未来へのまなざし～概要版～」を全戸配布しました。計画書は教育委員会のホームページでご覧になれます。

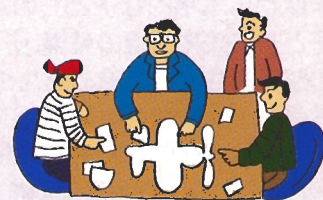
また、市民の方々とともに教育を考え、語り合う場として7月1日(土)に教育フォーラムを開催します。



## 第3次大和市生涯学習計画を策定

教育委員会は、生涯学習施策を推進するため、「第3次大和市生涯学習計画」(平成18年度～23年度)を策定しました。この計画は、第7次総合計画の基本理念である「自治と協働」のまちづくりの一翼を担い、公共・公益的学習活動にも学習支援の拡大を目指して、『①一人ひとりへの働きかけ、②グループ活動への支援、③学習空間の確保、④推進体制の確立』を軸にして、その下に11の中項目、29の小項目を設定し、今後の生涯学習施策の方針を示しています。

市では、この計画に沿って生涯学習施策を総合行政として全庁的に展開していくとともに、市民の皆さんと協働して実施していきます。この計画書は、市役所情報公開コーナーや各学習センター等で閲覧できるほか、市(生涯学習センター)のホームページでもご覧になれます。問い合わせは、生涯学習センターへ。電話(261)0491



## 全小中学校に校内相談体制が整います

青少年相談室では、児童生徒が不安や悩みを相談できる学校教育相談員として、小学校に「子どもと親の相談員」を、中学校に「心の教室相談員」を配置しています。

また、これまで中学校のみに派遣されていた神奈川県からのスクールカウンセラーを、小学校にも派遣できるようになりました。

これによって、市内全小中学校にスクールカウンセラーと学校教育相談員による校内相談体制が整うことになります。

## ◆◆ご相談に関することは◆◆

|                       |               |             |
|-----------------------|---------------|-------------|
| ☆子どもに関する悩み……………       | 青少年相談室……………   | 261-7830    |
| ☆いじめ110番……………         | 青少年相談室……………   | 260-5040    |
|                       | フリーダイヤル……………  | 0120-874255 |
| ☆学区、通学路に関する事……………     | 学校教育課……………    | 260-5208    |
| ☆教育指導・就学相談に関する事……………  | 指導室……………      | 260-5210    |
| ☆学校支援ボランティアに関する事…………… | 指導室……………      | 260-5210    |
| ☆教育史料、研修講座に関する事……………  | 教育研究所……………    | 260-5213    |
| ☆地域学習グループ・ボランティア…………… | 生涯学習センター…………… | 261-0491    |
| ☆児童館・児童ホームに関する事……………  | 青少年センター……………  | 260-5224    |
| ☆教育行政相談……………          | 総務課……………      | 260-5203    |

市内小中学校のホームページは、大和市役所のホームページまたは教育研究所のホームページからご覧になれます。

■大和市役所のホームページ <http://www.city.yamato.lg.jp/>  
 ■教育研究所のホームページ <http://www.city.yamato.lg.jp/kenkyu/>

お問い合わせ/大和市教育委員会指導室・教育研究所 電話(260-5210・5213)  
 社会教育課 電話(260-5222)